

万物の生命を慈しみ、秋の実りに感謝します。

ほうじょうまつり

放生祭【供養 祈願会】

9月15日(土) 午前10時半～(午後2時～ ペット供養)

どなたでもご自由にご参加頂けます。(予約不要・参加費無料)



私たちの生命は、他の生命の犠牲の上に成り立っています。

あらゆる生き物の霊を慰め、感謝の気持ちを捧げるとともに、さらなる商売繁盛・家内安全・身体健全・病氣平癒を祈ります。

飲食店、生鮮品・革製品の加工、販売、ペット産業等、生き物に携わるお仕事の方もご参加ください。

お経を読みご供養した後、鳩を放ち、ドジョウを川に放ちます。

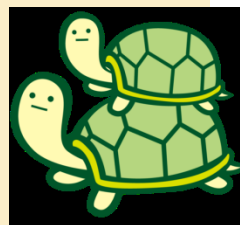


お塔婆供養料 1本 3000円(例)・食材一切之精霊・畜類一切之精霊

※御祈願のお申し込みも受付致します。

御祈願料 1件3000円(尺二木札)から
開運招福・事業繁栄・商売繁盛・千客万来など

お気軽にお問い合わせください。



日蓮宗 智弘院

お悩み相談 座禅・読経体験
各種ご祈祷・ご祈願
水子供養・ペット供養 他



放生祭の午後には、家族同様に生活したペットの供養も行なわれます。



〒299-3211千葉県大網白里市細草 602-5

Tel. 0475-77-4681 <http://chicouin.com>

大網 ちこういん 検索

放生祭り(放生会)とは

放生祭りとは「万物の生命をいつくしみ、殺生を戒め、秋の実りに感謝する」お祭りです。仏教が盛んであった江戸時代には、捕らえられた鳥、動物、魚などの生き物を買集めて逃がしてやるという放生会(ほうじょうえ)という儀式が、各地の神社仏閣でさかんに行われていました。右の絵は、歌川廣重「深川万年橋」です。紐で吊るされた亀は放生会のために売られている放生亀です。放生会は江戸時代の庶民のイベントでした。いいことをした気分だったようです。



当寺の放生祭りは、どなたでもご自由にご参加頂けます。(予約不要 参加費無料)

ご家族で、ご友人同志で、お一人でもお気軽にご参加ください。飲食店、生鮮品・革製品の加工、販売等、生き物に携わるお仕事の方もご参加ください。 9月17日(日) 午前10時半～

お塔婆供養料: 1本 3000円(例)・食材一切之精霊・畜類一切之精霊(個人名又は店舗名で)

御祈願受付: 1件 3000円(尺二木札)から 開運招福・事業繁栄・商売繁盛・千客万来など

放生会(ほうじょうえ)の歴史

放生会は、仏教の戒律である殺生戒を元として、日本では神仏習合によって神道にも取り入れられ、収穫祭・感謝祭の意味も含めて春または秋に全国の寺院や、全国の八幡宮(八幡神社)で催されます。特に京都府の石清水八幡宮や福岡県の筥崎宮のものは、それぞれ三勅祭として多くの観光客を集める祭儀としても知られています。

仏教儀式としての放生会は、中国天台宗の開祖智顛が、漁民が雑魚を捨てている様子を見て、憐れみ、自身の持ち物を売っては魚を買い取って、放生池に放したことに始まるとされています。

日本においては、天武天皇5年(677年)8月17日、諸国へ詔を下し、放生が行われています。

聖武天皇の時代には、放生により病を免れ寿命を延ばす、との意義が明確にされました。



また、養老4年(720年)九州地方の反乱を契機に、八幡大菩薩の「合戦の間多く殺生す、よろしく放生会を修すべし」という御神託により宇佐神宮で行なわれ、八幡宮では千年以上続く祭儀です。京都石清水八幡宮では貞観4年(863年)に始まり、その後天曆2年(948年)に勅祭となりました。

明治元年(1868年)に神仏分離のため、仏教的神号の八幡大菩薩が明治政府によって禁止され、7月19日には、宇佐神宮や石清水八幡宮の放生会という呼称は、仲秋祭や石清水祭に改めさせられました。

ペットの供養

当寺では、放生祭の午後にはペット供養も行われます。ペットが家族の一員と考えている方は大勢いらっしゃいます。

人間とペットの付き合いの歴史は長く、犬は縄文時代から狩猟の手伝いや番犬として活躍しており、奈良・平安時代には愛玩犬として貴族に親しまれました。猫に関しまし、奈良時代頃より、ネズミ除けとして中国から連れてこられたそうで、平安時代には犬同様に室内で飼われるようになり、犬とともに古来より、人間にとっても身近な存在として親しまれてきました。

仏教では私達人間を始め動物(ペット)はもちろんの事、生きとし生けるものすべて、その命は平等であると説かれています。勿論、永年ご家族と一緒に暮らしてきたペット(動物)は特別な尊い命です。当寺では、ご家族皆様と一緒に唱える読経の功德により、亡き家族(ペット)達の来世での成仏(幸せ)をお祈りすると共に、私たちの悲しみ苦しみも癒されていくようご供養いたします。 ●お塔婆供養 1本(三尺) 1000円

七面大明神・鬼子母神ご奉安のお寺

日蓮宗 智弘院

〒299-3211 千葉県大網白里市細草 602-5

Tel. 0475-77-4681 <http://chicouin.com>

大網 ちこういん 検索

